

時短・業務改善 実際の導入事例

洛和会丸太町病院様

のケース

CE部
山崎千束様



CASE STUDY

人手をかけずに 業者管理が行えるようになりました

業者管理の透明化

以前は業者の入退館管理が不十分で、どの会社の誰が何の目的で訪問しているのかが正確に把握できていませんでした。そのため、CE部が関与しないままメーカーと医師の間で機種選定が進むケースもありました。**現在では洛和会の関連病院も含め、入館手続きと番号入り入館証の着用を徹底し、透明性のある業者管理を実現しています。**

文字による確実な情報伝達

MONITAROのメッセージ機能は、特に卸業者への連絡に活用しています。**電話と異なり記録が残り、既読表示により相手への伝達状況も把握できます。**未読の場合は電話やメールを併用し迅速な対応を促すことも可能です。当院では薬剤部でも活用されており、特にメッセージやアポイント調整機能が好評のようです。

1回の操作で全業者に周知できます

病院では数カ月にも及ぶ工事が行われることもあり、駐車場利用に関する案内をMONITAROの一斉通知機能で送信できた点は非常に便利でした。個別の連絡では漏れが生じやすい内容でも、**1回の操作で関係者全員に確実に周知でき、伝達漏れを防止できます。**